

聴覚障害者は どんなことで困っているの？



交通機関



《困っている内容》

- ① 駅やホーム、車内のアナウンス・緊急時の放送等が聞こえない。
- ② 初めての場所、不慣れな所では停車駅が分からない。
- ③ 車内放送が聞こえず不便。
- ④ 乗り換えが分からない時に駅員に聞けない。
- ⑤ 発車ベルが聞こえず、扉に挟まれる事がある。
- ⑥ いつも周囲に注意を払っているので疲れる。



《どうしたらいい？》

- ・ 駅、ホームや車内の放送内容を電光掲示板で表示してほしい。
- ・ 駅の停留所（駅の名前）の文字をはっきり示してほしい。
- ・ 手話のできる駅員がいてほしい。
- ・ 停車、発車のお知らせランプを付けて欲しい。

銀行・郵便局



《困っている内容》

- ① 名前を呼ばれても聞こえない。
- ② 窓口の人の説明や質問が分からない。
- ③ 表示が少ないと、どの窓口行けばいいの分からない。
- ④ 「聞こえない」というと大声で話されてプライバシーがなくなる。
- ⑤ 混み合っていると、聴覚障害者であることを無視して、一方的に話してくる。
- ⑥ 電光掲示板が設置されていない場合は特に困る。



《どうしたらいい？》

- ・ 手話通訳者や要約筆記者を配置してほしい。
- ・ 電光掲示板による表示をしてほしい。
- ・ 直接呼びに来てほしい。
- ・ 呼出バイブレーターを設置してほしい。
- ・ 行員、職員が手話を覚えてほしい。
- ・ 丁寧に筆談してほしい。
- ・ ゆっくり、はっきり話してほしい。

ショッピング



《困っている内容》

- ① 質問してもわからない。
- ② 商品の説明がわからない。
- ③ 品物を返品・修理する時に通じない。
- ④ 店員から話しかけられてもわからない。
- ⑤ 店員のアドバイスなどがわからない。
- ⑥ 品物の扱い方、操作手順などの説明がわからない。
- ⑦ 金額を言われてもわからない。
- ⑧ なかなか店員を呼ぶことが出来ない。



《どうしたらいい？》

- ・ 店員が手話を覚えてほしい。
- ・ 優しく筆談してほしい。
- ・ メモ、ホワイトボード等を常備してほしい。
- ・ 他のお客さんや大勢の人がいるところでは質疑応答をしないでほしい。